

製品名: TALK-2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab18639**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	37-42kDa

抗原情報

遺伝子名	KCNK17 KCNK17; TALK2; TASK4; Potassium channel subfamily K member 17; 2P domain potassium channel Talk-2; Acid-sensitive potassium channel protein TASK-4; TWIK-related acid-sensitive K(+) channel 4; TWIK-related alkaline pH-activated K(+) channel
別名	
遺伝子 ID	89822.0
SwissProt ID	Q96T54
免疫原	抗血清はヒト KCNK17 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 271-320

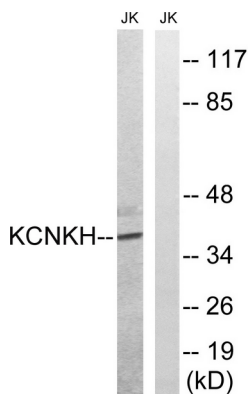
背景

カリウム2孔ドメインチャンネルサブファミリー Kメンバー 17 (KCNK17) ホモサピエンス この遺伝子によってコードされるタンパク質は、2つの孔を形成する Pドメインを含むカリウムチャンネルタンパク質ファミリーに属します。このチャンネルは開放整流性チャンネルであり、生理的 K⁺濃度下では主に外向き電流を流します。この遺伝子はアルカリ性 pH で活性化されます。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが見つっています。 [RefSeq 提供、2008 年 9 月],機能: 外向き整流性カリウムチャンネル。速やかに活性化する外向き整流性 K(+)電流と、不活性化しない外向き整流性 K(+)電流を生成します。、その他: Ba(2+)、キニジン、クロロホルム、ハロタンによって阻害されます。アルカリ性 pH で活性化されます。キニーネおよびイソフルランによって活性化される。、類似性:2 孔ドメインカリウムチャンネル (TC 1.A.1.8) ファミリーに属する。、サブユニット:ホモ二量体。、

研究分野

-

画像データ



KCNK17 抗体を用いた Jurkat 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。